



歴史と文化のまちづくりの取り組みについて

1 趣旨

開町 400 年の節目に再評価、再認識された歴史的建造物や伝統文化、工芸技術を後世に継承し、同時に、ここに結集した市民エネルギーを新たな都市文化の創造につながることにより、伝統を常に革新する創造的な市民の力を養う「歴史と文化のまちづくり」を目指すもの

2 当面の取り組み

(1) 歴史まちづくりの推進

「高岡市歴史文化基本構想」等で総合的にとらえた関連文化財群とその周辺環境にさらに磨きをかけ活用していくため、「高岡市歴史まちづくりプラン(仮称)」(高岡市歴史的風致維持向上計画)を策定し、具体的な施策に反映

- ・歴史まちづくり法による『歴史都市』を目指す。

400 年事業の成果を活かした地域事業等の支援策について検討

- ・補助対象として、地域資源の保存継承、新たな芸術文化の振興に資するものや、地域の課題解決への取り組み等を考えている。

地域で伝承されてきた民俗芸能等の保存に必要な基礎資料の収集、整理

(2) 新たな都市文化の創造

現段階での考え方として、「高岡のまちなかに、多様な文化(音楽、ダンス、視覚芸術等の現代芸術(Contemporary Art)や映画・メディアアート、食文化など)を許容する『創造の場』を創出し、固有の伝統文化と相互に文化的刺激を繰り返すことによって、また新たな都市文化を創造していくこと」を目的に、ひとつずつ『創造の場』の創出を図っていく。

駅南公共地下歩道(旧ダイエー前地下空間)にある広告スペースを利用したアートプロジェクトの実施

- ・富山大学芸術文化学部等との共同事業

まちなかにあるパブリックアートを活かし、生涯学習拠点や銅器製造・販売施設、お土産処等と連携した仕掛けについて検討(マップ作りなど)